



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場会社名 日精樹脂工業株式会社  
 コード番号 6293 URL <http://www.nisseiushi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

(氏名) 依田 穂積  
 (氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	26,608	19.1	1,930	39.5	2,976	42.3	2,587	46.5
26年3月期第3四半期	22,338	△8.3	1,383	△10.0	2,090	23.0	1,766	13.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,305百万円 (52.4%) 26年3月期第3四半期 2,168百万円 (27.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	129.81	128.66
26年3月期第3四半期	88.82	87.92

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	48,773	27,607	56.5
26年3月期	42,422	24,599	57.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 27,532百万円 26年3月期 24,528百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	9.3	2,250	39.5	3,250	63.9	2,750	81.8	137.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	22,272,000 株	26年3月期	22,272,000 株
27年3月期3Q	2,313,175 株	26年3月期	2,379,988 株
27年3月期3Q	19,936,579 株	26年3月期3Q	19,892,110 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響から個人消費等の低迷が継続したものの、円安の進行等から輸出採算の改善が企業収益全体を押し上げ堅調に推移しました。一方で、海外は米国経済を中心に回復基調が継続しているものの、アジア地域では景気回復に遅れがみられます。

当社グループの属する射出成形機業界におきましては、国内および米国を中心に堅調に推移しておりますが、東南アジア経済に停滞の懸念があります。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機売上が国内およびアメリカ地域を中心に堅調に推移したこと等から売上高合計は266億8百万円（前年同四半期比19.1%増）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上が198億9千4百万円（前年同四半期比17.0%増）、周辺機器売上が21億6千7百万円（同57.6%増）、部品売上が37億7千4百万円（同12.2%増）、金型等の売上が7億7千万円（同30.8%増）となりました。

利益面につきましては、射出成形機の売上が伸張したこと等から営業利益19億3千万円（前年同四半期比39.5%増）となりました。また円安の進行による為替差益8億6千1百万円を計上したことなどにより、経常利益は29億7千6百万円（前年同四半期比42.3%増）となり、これらの結果、四半期純利益は25億8千7百万円（同46.5%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

## ① 日本

自動車関連およびIT関連からの需要が堅調に推移したこと等から売上高（外部売上高）は139億1千7百万円（前年同四半期比9.7%増）となり、セグメント利益は15億9千1百万円（同44.3%増）となりました。

## ② アメリカ地域

自動車関連および医療関連を中心に需要が好調だったこと等から売上高（外部売上高）は62億3千万円（前年同四半期比17.6%増）となり、セグメント利益は3億9千3百万円（同42.9%増）となりました。

## ③ アジア地域

東南アジアで需要の停滞が見られましたが、中国をはじめとする東アジア地域でIT関連等の需要が堅調に推移したこと等から売上高（外部売上高）は64億5千9百万円（前年同四半期比48.3%増）となりました。一方で価格競争の激化等から、セグメント利益は1億4千6百万円（同24.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ63億5千万円増加し、487億7千3百万円となりました。主たる増加要因は、現金及び預金の増加18億2百万円ならびに商品及び製品の増加7億9千1百万円ならびに受取手形及び売掛金の増加7億1千万円、仕掛品の増加6億8千8百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ33億4千2百万円増加し、211億6千5百万円となりました。主たる増加要因は支払手形及び買掛金の増加30億9千5百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ30億7百万円増加し、276億7百万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加22億6千4百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績を踏まえ、平成26年12月4日に公表しました通期連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「平成27年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社グループといたしましては、経営資源のグローバル化とイノベーションを軸として連結経営機能を強化し、高収益企業を目指してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、割引率の基礎となる期間の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した変数とする方法から、退職給付支払ごとの支払見込期間を反映する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、上記変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が104百万円増加し、利益剰余金が同額減少しております。これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益に及ぼす影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,677	8,480
受取手形及び売掛金	10,112	10,823
商品及び製品	6,307	7,098
仕掛品	2,814	3,502
原材料及び貯蔵品	3,616	3,652
未収入金	2,217	2,996
その他	792	1,243
貸倒引当金	△214	△234
流動資産合計	32,324	37,563
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,641	2,559
機械装置及び運搬具(純額)	1,131	1,225
土地	4,576	4,605
その他	309	777
有形固定資産合計	8,658	9,167
無形固定資産	354	332
投資その他の資産		
投資有価証券	940	1,510
その他	171	226
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	1,084	1,709
固定資産合計	10,098	11,209
資産合計	42,422	48,773
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,776	12,871
1年内返済予定の長期借入金	521	769
未払法人税等	85	17
引当金	295	213
その他	1,670	1,582
流動負債合計	12,348	15,453
固定負債		
長期借入金	1,725	2,050
退職給付に係る負債	3,367	3,218
その他	381	443
固定負債合計	5,474	5,711
負債合計	17,822	21,165

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,488	5,478
利益剰余金	14,750	17,014
自己株式	△1,141	△1,109
株主資本合計	24,459	26,746
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213	334
為替換算調整勘定	84	547
退職給付に係る調整累計額	△229	△95
その他の包括利益累計額合計	69	786
新株予約権	70	75
純資産合計	24,599	27,607
負債純資産合計	42,422	48,773

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	22,338	26,608
売上原価	15,889	18,825
売上総利益	6,449	7,782
販売費及び一般管理費	5,065	5,852
営業利益	1,383	1,930
営業外収益		
受取利息	14	10
受取配当金	13	16
為替差益	556	861
その他	141	178
営業外収益合計	727	1,066
営業外費用		
支払利息	14	10
その他	5	10
営業外費用合計	20	20
経常利益	2,090	2,976
特別利益		
退職給付制度終了益	—	99
特別利益合計	—	99
特別損失		
子会社清算損	—	79
特別損失合計	—	79
税金等調整前四半期純利益	2,090	2,996
法人税等	297	408
少数株主損益調整前四半期純利益	1,793	2,587
少数株主利益	26	—
四半期純利益	1,766	2,587



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,793	2,587
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	121
為替換算調整勘定	273	462
退職給付に係る調整額	—	133
その他の包括利益合計	375	717
四半期包括利益	2,168	3,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,142	3,305
少数株主に係る四半期包括利益	26	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	12,684	5,297	4,356	22,338
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,090	31	3,076	12,198
計	21,775	5,329	7,432	34,537
セグメント利益	1,102	275	194	1,571

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,571
セグメント間取引消去	△188
四半期連結損益計算書の営業利益	1,383

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	13,917	6,230	6,459	26,608
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,051	6	3,597	13,655
計	23,969	6,236	10,057	40,263
セグメント利益	1,591	393	146	2,131

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,131
セグメント間取引消去	△200
四半期連結損益計算書の営業利益	1,930

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。